



第一礼拝次第

説教:渡真利彦文牧師 司会:高島奈々執事

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		〃	
プレイズ	「こんなに愛されているんだから」 「主イエスをほめよ」	会衆	
聖書朗読	ヨハネの黙示録 21:5	司会	
祈禱	(新約聖書 p478)		
賛美	新生 131	会衆	
説教	「変革の時代に生きるには」	牧師	
祈禱			
賛美	新生 518	会衆	
聖餐式			
献金			
報告		司会	
頌栄	新生 672b	会衆	
祝禱		牧師	



第二礼拝次第 (19:00)

説教:渡真利彦文牧師

司会:羽地愛作兄 奏楽:ラスムッセン・道姉

聖書:ヨハネ 9:1-3 (新約聖書 p184)

メッセージ:「すべてをプラスに」

プレイズ:「この日は主が」「御手の中で」

讚美:新生 6 新生 385



ファミリー礼拝 (9:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書:ヨブ 2:1-13

メッセージ:「苦難がおそったとき」

<巻頭言>

「目標達成のプロセス」

牧師 渡真利彦文

先日、佐々木則夫氏の講演を聞いた。佐々木氏はサッカー日本女子代表チーム「なでしこジャパン」の元監督である。「日本女子サッカー」を世界の舞台に送り出した指導者である。活躍する選手たちの様子をテレビや新聞を通してごらんになった方も多いことでしょう。天皇陛下の主催するお祝いの席に佐々木さんと選手の代表がお招きを受けたとき、天皇陛下から直々にお声がかかり、「ゴールキーパーは足も使われるのですね」とお尋ねになったそうです。アメリカとの決勝戦を引き分け、PK 勝負になったとき、ゴールキーパーが倒れながらも足を用いてゴールに向かってくる強烈なボールを跳ね返したシーンのことを天皇陛下が話された。そのお言葉を聞き、天皇陛下も最後まで応援されていたことを知り感激したという。

選手たちも最初から強かったわけではない。ヴィジョンを掲げ努力したので、結果を生み出すことができた。無形への強い思いが、有形を生み出す。チームは「なでしこ」らしい選手になることを掲げ、「ひたむき・芯が強い・明るい・礼儀正しい」を心がけ、優勝に向かって練習に励むと道が開けていったそうです。佐々木氏は「成功の反対は、失敗ではなく、チャレンジしないこと」だと話された。

「求めなさい。そうすれば、与えられる。」(マタイ 7:7) と主イエスは言われた。不安や恐れもあるが、夢を持ち、失敗を恐れずチャレンジする者になりたい。